

## 財務諸表のCSV形式データを作成する際の留意事項

財務諸表のCSV形式データを次のケース1～4の方法で記録した場合、国税庁が提供する変換モジュールにおいて正常にXBRL形式データに変換されないため、開発に当たっては、入力制御等の対応が必要となります。このような記録を行ったCSV形式データを変換した場合の、e-Taxソフト（PC版）及びe-Taxソフト（WEB版）における財務諸表の表示は、次のとおりとなりますので、ご注意ください。

ケース1: 同一帳票上において、同一親科目配下の同一階層に、同一の標準勘定科目を複数記録しているCSVファイル

※ 通常のXBRL形式データでは、繰り返し設定可能な科目を除き、同一帳票上の同一親科目配下には、同一の標準勘定科目を1回のみ記録することとなります。そのため、本ケースは、誤ってCSV形式データを記録した場合における制限となります。

### (1) CSVファイルの記載

階層	ID	科目名	親科目ID	金額
A	BS	財務諸表種別		貸借対照表
B	NAME	名称等		サンプル株式会社
C1	FROM	事業年度(自)		2015/4/1
C2	TO	事業年度(至)		2016/3/31
1	BS_1	資産の部		
2	BS_1_1	流動資産	BS_1	
3	BS_1_1_1	当座資産	BS_1_1	10001
3	BS_1_1_2	現金及び預金	BS_1_1	10002
4	BS_1_1_2_1	現金	BS_1_1_2	10003
4	BS_1_1_2_2	預金	BS_1_1_2	10004
5	BS_1_1_2_2_1	当座預金	BS_1_1_2_2	10005
4	BS_1_1_2_3	現金	BS_1_1_2	10006

### (2) CSV形式データごおりの表示イメージ

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
貸借対照表	
資産の部	
流動資産	
当座資産	10,001
現金及び預金	10,002
現金	10,003
預金	10,004
当座預金	10,005
現金	10,006

同一科目が2回表示され、それぞれCSVファイルに記録した値が表示されるイメージで作成。

### (3) e-Taxソフト(PC版)における帳票表示

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
貸借対照表	
資産の部	
流動資産	
当座資産	10,001
現金及び預金	10,002
現金	10,003
預金	10,004
当座預金	10,005

2番目の重複勘定科目が表示されない

同一科目が1回のみ表示され、表示位置、値はCSVファイルの上位に設定されたレコードが適用される。

### (4) e-Taxソフト(WEB版)における帳票表示

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
【資産の部】	
流動資産	
当座資産	10,001
現金及び預金	10,002
現金	10,004
当座預金	10,005
現金	10,003

1番目の重複勘定科目が表示されない

同一科目が1回のみ表示され、表示位置は、CSVファイルの下位に設定されたレコードが適用され、値は、CSVファイルの上位に設定されたレコードが適用される。

## ケース2:同一帳票上において、勘定科目配下に、もう一度同一の勘定科目を記録しているCSVファイル

※ 通常のXBRL形式データでは、特定の勘定科目配下に、同一の勘定科目をもう一度設定することはありません。そのため、本ケースは、誤ってCSV形式データを記録した場合における制限となります。

### (1) CSVファイルの記録

階層	ID	科目名	親科目ID	金額
A	BS	財務諸表種別		貸借対照表
B	NAME	名称等		サンプル株式会社
C1	FROM	事業年度(自)		2015/4/1
C2	TO	事業年度(至)		2016/3/31
1	BS_1	資産の部		
2	BS_1_1	流動資産	BS_1	
3	BS_1_1_1	当座資産	BS_1_1	10001
3	BS_1_1_2	現金及び預金	BS_1_1	10002
4	BS_1_1_2_1	現金	BS_1_1_2	10003
5	BS_1_1_2_1_1	現金	BS_1_1_2_1	10004
4	BS_1_1_2_2	預金	BS_1_1_2	10005
5	BS_1_1_2_2_1	当座預金	BS_1_1_2_2	10006

### (2) CSV形式データごおりの表示イメージ

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
貸借対照表	
資産の部	
流動資産	
当座資産	10,001
現金及び預金	10,002
現金	10,003
現金	10,004
預金	10,005
当座預金	10,006

同一科目が2回表示され、それぞれCSVファイルに記録した値が表示されるイメージで作成。

### (3) e-Taxソフト(PC版)における帳票表示

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
貸借対照表	
資産の部	
流動資産	
当座資産	10,001
現金及び預金	10,002
現金	10,003
現金	10,003
現金	10,003
預金	10,005
当座預金	10,006

同一科目が3回表示され、値は、CSVファイルの上位に設定されたレコードが適用される。

### (4) e-Taxソフト(WEB版)における帳票表示

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
【資産の部】	
流動資産	
当座資産	10,001
現金及び預金	10,002
現金	10,003
預金	10,005
当座預金	10,006

同一科目が1回のみ表示され、値は、CSVファイルの上位に設定されたレコードが適用される。

ケース3: 同一帳票上において、1つの親科目に対して、異なる子科目をそれぞれ指定しているCSVファイル

※ 通常のXBRL形式データでは、同一帳票上の1つの親科目に対して異なる子科目を設定することはありません。そのため、本ケースは、誤ってCSV形式データを記録した場合における制限となります。

(1) CSVファイルの記録

階層	ID	科目名	親科目ID	金額
A	BS	財務諸表種別		貸借対照表
B	NAME	名称等		サンプル株式会社
C1	FROM	事業年度(自)		2015/4/1
C2	TO	事業年度(至)		2016/3/31
1	BS_1	資産の部		
2	BS_1_1	流動資産	BS_1	
3	BS_1_1_1	現金及び預金	BS_1_1	10002
4	BS_1_1_1_1	現金	BS_1_1_1	10003
3	BS_1_1_2	受取手形	BS_1_1	10004
4	BS_1_1_2_1	現金及び預金	BS_1_1_2	10005
5	BS_1_1_2_1_1	預金	BS_1_1_2_1	10006

(2) CSV形式データごおりの表示イメージ

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
貸借対照表	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	10,002
現金	10,003
受取手形	10,004
現金及び預金	10,005
預金	10,006

2か所の親科目それぞれに異なる子科目が紐付いて表示されるイメージで作成。

(3) e-Taxソフト(PC版)における帳票表示

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
貸借対照表	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	10,002
預金	10,006
現金	10,003
受取手形	10,004
現金及び預金	10,002
預金	10,006
現金	10,003

親科目の値は、CSVファイルの上位に設定されたレコードが適用される。  
子科目は、2か所の親科目それぞれに、全ての子科目が紐付き、CSVファイルの記録と逆順で表示される。  
値は、CSVファイルの上位に設定されたレコードが適用される。

(4) e-Taxソフト(WEB版)における帳票表示

貸借対照表	
平成 28 年 3 月 31 日 現在	
サンプル株式会社	
【資産の部】	
流動資産	
現金及び預金	10,002
現金	10,003
預金	10,006
受取手形	10,004
現金及び預金	10,002
現金	10,003
預金	10,006

親科目の値は、CSVファイルの上位に設定されたレコードが適用される。  
子科目は、2か所の親科目それぞれに、全ての子科目が紐付き、CSVファイルの記録の並び順で表示される。  
値は、CSVファイルの上位に設定されたレコードが適用される。

ケース4:異なる帳票間で、要素名が同一でありながら、科目名と値が異なる独自科目を指定しているCSVファイル

※ 独自科目は要素名で一意に定義されるので、同一の要素名を設定した場合、科目名、金額、型には同一の値を設定する必要があります。そのため、本ケースは、誤ってCSV形式データを記録した場合における制限となります。

(1) CSVファイルの記録

階層	ID	科目名	親科目ID	金額	要素名	型	名前空間
A	BS	財務諸表種別		貸借対照表			
B	NAME	名称等		サンプル株式会社			
C1	FROM	事業年度(自)		2015/4/1			
C2	TO	事業年度(至)		2016/3/31			
1	BS_1	資産の部					
2	BS_1.1	流動資産	BS_1				
3	BS_1.1.1	当座資産	BS_1.1	10001			
3	BS_1.1.2	現金及び預金	BS_1.1	10002			
4	BS_1.1.2.1	現金	BS_1.1.2	10003			
4	BS_1.1.2.2	独自科目①	BS_1.1.2	10004	dokuji1	1	http://sample.com
4	BS_1.1.2.3	預金	BS_1.1.2	10005			
A	SS	財務諸表種別		株主資本等変動計算書			
1	SS_1	株主資本					
1	SS_1.1	資本金	SS_1				
2	SS_1.1.1	当期首残高	SS_1.1	50001			
2	SS_1.1.2	当期変動額	SS_1.1				
2	SS_1.1.2.1	独自科目②	SS_1.1.2	50002	dokuji1	1	http://sample.com
2	SS_1.1.3	当期末残高	SS_1.1	50013			

(2) CSV形式データごおりの表示イメージ

CSVファイルに記録した科目名及び値が表示されるイメージで作成。

(3) e-Taxソフト(PC版)における帳票表示

科目名は、CSVファイルの下位レコードの設定値が適用され、値は、CSVファイルの上位レコードの設定値が適用される。

(4) e-Taxソフト(WEB版)における帳票表示

科目名は、CSVファイルの下位レコードの設定値が適用され、値は、CSVファイルの上位レコードの設定値が適用される。